

令和5年9月市議会定例会議

# 建設水道常任委員会資料

議案第94号 令和5年度福島市一般会計補正予算（第5号）中、都市政策部所管分

- ① 阿武隈急行線対策費（交通政策費） . . . . . P. 2
- ② EVバス架装整備支援事業費（交通政策費） . . . . . P. 3

都市政策部

## 阿武隈急行線対策費

補正予算説明書  
歳出 P. 16

### 1 事業目的

全線開通35年が経過し、車両更新費用や施設の老朽化による維持費等の増大に加え、近年、人口減少、度重なる自然災害、新型コロナの影響により輸送人員が急減するなど、阿武隈急行の経営は極めて厳しい状況となっている。

令和5年3月からは、学識経験者や沿線自治体等で「阿武隈急行線在り方検討会」を組織し、令和7年度末を目途に抜本的な経営改善策を取りまとめる予定であるが、当分の間、通勤通学など広域の移動を担う重要な地域鉄道である阿武隈急行線の運行継続を支援するものである。

### 2 事業内容

阿武隈急行株式会社に対し、経常損失相当額を沿線自治体と協調して支援し、沿線住民の移動手段を確保する。

○（仮称）阿武隈急行運行継続支援事業補助金 （単位：千円）

| 節・細節          | 現計  | 実施     | 補正     | 補正の財源内訳 |        | 補正の内容            |
|---------------|-----|--------|--------|---------|--------|------------------|
|               |     |        |        | 起債      | 一般財源   |                  |
| 19 負担金補助及び交付金 | 786 | 47,258 | 46,472 | 0       | 46,472 |                  |
| 03 事業費補助金     | 0   | 46,472 | 46,472 | 0       | 46,472 | 阿武隈急行株式会社 46,472 |

負担割合 （単位：千円）

| 支援額 | 宮城県側補助  |               | 福島県側補助 |        |             |
|-----|---------|---------------|--------|--------|-------------|
|     | 宮城県     | 角田市, 柴田町, 丸森町 | 福島県    | 伊達市    | 福島市         |
|     | 379,642 | 1/4           | 1/4    | 1/4    | 1/4×51.035% |
|     | 94,910  | 94,910        | 94,910 | 48,437 | 46,472      |

【参考】阿武隈急行線輸送人員数 （人）

|            | 平成30年度    | 令和元年度     | 令和2年度     | 令和3年度     | 令和4年度       |
|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-------------|
| 輸送人員数      | 2,473,219 | 2,166,031 | 1,571,790 | 1,699,368 | 1,289,741   |
| 増減数 (H30比) | —         | ▲ 307,188 | ▲ 901,429 | ▲ 773,851 | ▲ 1,183,478 |
| 増減率 (H30比) | —         | 87.6%     | 63.6%     | 68.7%     | 52.1%       |

※施設・設備更新事業費補助における沿線自治体(2県5市町)の負担割合に準じ応分負担

交通政策課

# EVバス架装整備支援事業費

補正予算説明書  
歳出 P. 16

## 1 事業目的

ゼロカーボンシティの実現に向け福島交通が新たに導入するEVバスについて、市地域公共交通計画に基づき、車両自体を集客力のある移動手段として地域振興等に活用するため、車体架装費用の一部を支援し、官民連携で地域公共交通の高付加価値化を目指すもの。

## 2 事業内容

「見て、乗って楽しいバス」をコンセプトに車体を架装する際の費用の一部を補助する。

(1)対象者 福島交通株式会社

<導入車両>

(2)対象車両 ①車名 BYD社 小型電気バス「J6」1台

②乗車定員 29人

(3)対象経費 車体内・外装の架装費用 15,000千円程度



【出典】BYD社資料 BYD社「J6」

## 3 補助額

対象経費の1/4(上限3,750千円)

<参考>

## 4 事業費

3,750千円

<補正額及び財源内訳>

(単位:千円)

| 区分         | 補正前 | 補正額   | 補正額の財源内訳 |     |     |       |
|------------|-----|-------|----------|-----|-----|-------|
|            |     |       | 特定財源     |     |     | 一般財源  |
|            |     |       | 国県支出金    | 地方債 | その他 |       |
| 負担金補助及び交付金 | 0   | 3,750 | 0        | 0   | 0   | 3,750 |
| 事業費補助金     | 0   | 3,750 | 0        | 0   | 0   | 3,750 |
| 計          |     | 3,750 | 0        | 0   | 0   | 3,750 |



古関裕而メロディーバス